

**滋賀県立高等学校再編計画（案）説明会 意見概要**  
**＜長浜市民交流センター＞**

- 日 時 平成24年(2012年)11月10日(土) 10:00～12:20
- 場 所 長浜市民交流センター（県民一般:参加者50名）
- 主な意見 ※ 同趣旨のご意見については集約して取りまとめました。

- 野洲養護学校の分校を取りやめた件は、教育長の英断だったと思う。しかし、案を出す前に詳細を検討すべきだったのではないか。今回の再編案もかなり不安材料が指摘されている。精査して、撤回もありという態度でお願いしたい。
- 教員を30年ほどしているが、適正規模は4学級と思っている。以前の県の見解では4～8学級が適正規模だったが、あり方検討委員会で6～8学級に変わった。例えば、第5回の議事録では、ある委員が「行財政に不安がなかったらあり方を検討する必要はない、どこかで教育が破綻をきたしているということは聞いていない」と発言している。明らかに財政的な理由が後ろにある。立派な校舎を建てることになり、お金がかかるが財政面は大丈夫なのか。
- 計画案が出てから、原案より問題が噴出している。統廃合が先にあるため、無理に色々なことをしている。
- 適正規模は全国的には4～8学級。これをあり方検討委員会の意見を受け入れて、6～8学級にした。自ら決めた適正規模を無視して彦根で9学級の総合学科をつくり、長浜新校は8学級で上限になる。マンモス校の復活は全国でも稀。全国で27学級の総合学科はない。自ら決めた6～8学級を無視して統廃合する理由は何か。子どもは減らないのに統廃合が先にありきだから、矛盾が出てきた。根本がひっくり返っているので白紙に戻してほしい。
- 魅力と活力ある学校づくりと言っておきながら、長浜高校福祉科を放り投げる、彦根西高校の学びの共同体を放り投げる、伝統ある長浜北高校、特色ある学校を放り投げる。無理やり統廃合しようとすることによって出てきた問題である。
- 首尾一貫しない財政問題、適正規模の問題、魅力と活力ある学校づくりの問題、どれをみても破綻している。白紙に戻して35人学級にし、必要なところにお金を振り分けてほしい。
- 特色ある、魅力ある、ニーズに応じた学校づくりが、規模によって実現されるかのような答弁をしている。学級数で魅力ある学校づくりや子どもたちのニーズに応える教育はできない。日々の教育活動が意味を持たなくなる。規模ではなく、生徒と教員の共同が生み出すものによって、魅力ある学校になる。
- 全国で1学年1学級、2学級の学校が9.2%ある。約1割の学校が、魅力と活力のない学校になっているのか。学級規模を魅力ある学校づくりの要因にすることについて撤回を求める。
- 様々な理由付けをしているが、もともと県教委が財政難に基づいてあり方検討委員会に案を出し、検討委員会がそれを承認しただけと理解している。子どものためと言っているが、スタート時点でそうっていないのが現実。
- 行財政改革から統廃合はスタートしたはずだが、いつから方針が変わったのか。
- 平成18年度の行財政改革の中で私立高校の募集定員の見直し、平成19、20年度に行政改革の大綱で県立高校を含む県立施設の統廃合が出てきた。その後、あり方検討委員会がつくら

れたという流れである。決して教育から出てきていない。途中から変わって、お金の問題でないのなら、もう一度最初に戻してほしい。お金の問題でないのなら、既設の長浜北高校、彦根西高校を残して耐震工事をしてほしい。

- 信楽高校は2学級、彦根翔陽高校は9学級で、6～8学級の適正規模と矛盾している。地域の実情に応じて教育を進めたいという多くの人たちの願いを聞かざるを得ない状況で、この案になっている。
- 介護福祉士の受験資格が取れるのかどうか、1つの校舎に3校が集まってどうするのか、という方針を明らかにしないまま、この案を決定するつもりなのか。
- なぜこの高校が残り、この高校がなくなるのか、皆が分かるように根拠が見える化してほしい。
- 長浜北高校は100年の伝統を持つ進学校。伝統ある学校を潰して長浜高校に統廃合する。しかも、新しいニーズに応える英語教育を行う。なぜ、伝統ある長浜北高校を潰して英語教育に重点を置くのか。
- 長浜の教育検討委員会で、再編案の説明をされたが、出た意見は100%批判だった。例えば、長浜新校は駅から遠くて歩けないこと、南から生徒は来ないこと、英語に特化することでは駄目なこと、虎姫高校の定員が増えて長浜北高校に進学していた生徒の一部はそちらに行くことなどで、新校は進学校にならないなど。長浜新校は、進学校にならないと思うがどうか。
- 高校生が、平成28年度から3校皆一緒に勉強しますというので納得するのか。親としては納得できない。大学受験を目指して頑張っている時、一緒に勉強するようになって頑張っていけるのか。急に一緒になってやっていけるのか。いじめは生じないか。1つになるのは、子どもも親も教員も皆大変である。1年生から新しい高校でスタートできるようにしてほしい。子どもは意見を言えない。子どもの気持ちになって考えてほしい。
- 長浜高校、長浜北高校は全く異なる特色ある学校づくりをやってきており、3つの高校が1つになって1つの母校になるはずがない。
- 1つの校舎に3つの高校が集まり、部活動、生徒会も3つある。それを1つにするのか。長浜高校と長浜北高校の生徒会の思い、願いは異なる。
- 新校に入った生徒は、2年生、3年生に長浜北高校と長浜高校の生徒がいる。校舎は長浜北高校。2年生まで頑張って、最後の1年間だけ新しい校舎に行ける。これが、県が責任を持つてする方針なのか。親や生徒に責任ある姿勢なのか疑問。
- 長浜市平方町に住んでいるが、元々は平潟と書き、地盤が悪い。長浜高校の跡地も液状化するので、改築の後も液状化対策をお願いしたい。ハザードマップがあるので、水が浸かっても大丈夫ような手立てを講じてほしい。
- 長浜北高校の校舎は、今後5年間使用することになるが、耐震工事ができていない。長浜北高校の耐震工事の予定はあるのか。耐震工事をせずに5年間使い続けるのか。
- 長浜高校の整備にいくらかかるのか、高等養護学校を移転し新築するのにいくらかかるのか。長浜高校や長浜北高校を残して、そこにお金をかけるべきではないのか。
- お金の使い方がおかしい。必要なものにはしっかりお金を投入すると教育長は言ったが、耐震工事は必要なものではないのか。
- 長浜高校で25億円、長浜北星高校で30億円、彦根翔陽高校で15億円、合計で70億円。耐震工事の数倍の金額になる。伊吹高校分教室の3,000万円がなぜ出ないのか疑問。必要なお

金を使うというのなら、もう一度白紙に戻して考え直すべきではないか。

- 社会人になるとライセンスが必要になる。ライセンスが取れる職業学科にしてほしい。色々な学科をくっつけて、専門性がなくなり資格取得の受験資格がなくなることをないようにしてほしい。
- 長浜高校福祉科の生徒は志が違う。即戦力となる人材を育てていると思う。総合学科とはレベルが違う。長浜高校福祉科をなくさない方向で検討してほしい。
- 長浜高校福祉科の卒業生で、介護福祉士として働いてはいないが、リハビリの作業療法士になった。福祉科で学んで、作業療法士になりたいと思った。気づきを与えてくれたのが福祉科である。介護福祉士の資格を持っているので、リハビリの仕事にも生かしている。介護福祉士を取らせる教育体制も大切である。
- 介護福祉士の国家資格が取れなくなると、ヘルパーしか取れないが、ヘルパーは廃止の方向である。資格が取れないと魅力がなくなるし、資格がないと現場に受け入れられない。
- 今までは、仕事をしていたら介護福祉士の資格が取れたが、これからは勉強しないと資格が取れない方向にある。高校で資格を取ろうと思う人のために福祉科を残すべきである。
- 長浜高校福祉科廃止を見直してほしい。キャリア教育は、現場実習が大切である。確かに実習時間が増えて大変になったが、現場とのつながりの中で、実習指導を丁寧に行ってもらい、生徒は人間的に成長していると感じている。
- 長浜高校普通科に福祉科が誕生した。普通科と交流して今の福祉科があることを認識してほしい。どこかに福祉養成があればよいというのではない。現在のまま長浜高校福祉科を続けてほしい。
- 介護福祉士の養成について、滋賀県は全国的に最低レベルの状態にあるのに、なぜこの案が出てきたのか不思議である。
- 福祉科の教員は、厳しくなった教員要件の中で5年間の研修を続けており、まだ完成していない。完成した途端に廃止になる。また、医療的ケアが新しく入り、今度の新入生からカリキュラムに入ることになるため、実習機器を揃えてもらうことになっている。たった1年だけで終わりにしてよいのか。なぜこのタイミングなのか。県は無駄なことをしている。
- 県の方針がころころ変わっている。福祉学科を鳴り物入りで作ったが、情勢が変わればなくす。高等養護学校もしかりで、長浜高校の生徒との学校生活を潰して、今度は長浜北星高校の生徒と一緒にすることを強要する。これまでの県の方針、責任はどのように考えているのか。
- 福祉科の施設、高等養護学校をなぜ普通科に変えるのか。無駄遣いではないか。こんな無駄遣いをして統廃合をする必要があるのか。
- 伊吹高校に特別支援学校の分教室の話がきたときは、空き教室がないので、HR棟の1階を分教室に充てることにし、そこにあった体育教室、美術室、倉庫を、増築などをして移すとしていた。ところが1カ月もしないうちに増築はなくなり、財政課が地権整備のための予算を認めなかったという説明を受けた。このような情勢で、今回の再編が本当にできるのか心配。
- 伊吹高校の増築がなくなり、教室がなくなることになるので、何とかしてほしい。教育長あてに要求書を出しているのだから、よく読んでほしい。
- 長浜養護学校の施設を拡充して中身を充実させれば、伊吹高校に行く必要はなくなる。
- 長浜養護学校の施設が足りないから、山東東小学校に養護学校をつくってほしいという要望が出されたが、県が拒否したというのは本当か。

- 長浜市の検討委員会の提言を取り入れた案とのことだが、提言では全県一区制を見直し、検証してほしいと言っている。教育長は、どの説明会でも、冒頭で、地域とともに歩む学校、地域の高校などと言っている。地域の子どもたちが地域の学校に通うようにするということは、ある意味全県一区制を否定することになる。どうして、全県一区制を検証しないのか。
- 今後 10 年間、学級数を減らすことなく定員を維持するのか。伊香高校の統合、伊吹高校の統合はないのか。